



嘉永
96

海峽を結ぶ

萬年恒続の

本意を以て

之を以て

白物の子

其の如く

此の如く

吹雪の威風凛々

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

舞う雪の如く

後漢書卷之六

卷之六

今五

當

り

時

自

出

真

林

古